



ID: 1258

科目名	ゴルフ用具・ルール論Ⅱ【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	張本 茂			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態	選択		
授業概要							
ゴルフは他のスポーツと比べて体力の比重が比較的軽いスポーツであり、また道具を選択できるという意味で、用具学を理解することは重要である。運動学の観点からも、クラブとボールの基礎知識を学び、練習効果を高め、すぐれた技術を習得する基を築いていく。							
到達目標							
運動学の観点からも、クラブとボールの基礎知識を学び、練習効果を高め、すぐれた技術を習得する基を築いていく。							
授業計画							
第1回	ゴルフクラブの機能・・・クラブヘッドの機能						
第2回	ゴルフクラブの機能・・・シャフトの機能と特性						
第3回	ゴルフクラブの機能・・・遠心力と求心力						
第4回	ゴルフクラブの機能・・・スイング中のシャフトの動き						
第5回	ゴルフクラブの機能・・・スイングウエイトの持つ意味						
第6回	飛びの科学・・・インパクトのメカニズム(弾道を決める要因)						
第7回	飛びの科学・・・" (ボールの曲がり)						
第8回	飛びの科学・・・" (反撥係数)						
第9回	飛びの科学・・・" (慣性モーメント)						
第10回	飛びの科学・・・ウッドとアイアンの違い						
第11回	飛びの科学・・・ボール初速と力の関係						
第12回	飛びの科学・・・打出し角(方向と高さ)						
第13回	飛びの科学・・・スピンの種類						
第14回	飛びの科学・・・自分に合ったクラブ選び						
第15回	飛びの科学・・・自分に合ったボール選び						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席、小テストおよびレポート提出等により総合評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			60%	10%	30%	0	0
授業外学習			テキスト、教材				
			授業の時に、プリントを配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
都度紹介する。			ルール・ブックおよび筆記用具を持参する。				
キーワード							